



令和6年1月発行 二十歳式特別号



こんにちは、
男女共同参画推進懇話会です！

20歳の門出を迎える皆さんに、改めて男女共同参画やデートDVについて知っていただきたいと思い、「みんなのWa!」特別号を作成しました。



そもそも、男女共同参画社会ってなんだろう？

男女共同参画社会とは、男性と女性が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。

一緒に、男女共同参画社会を実現しませんか？

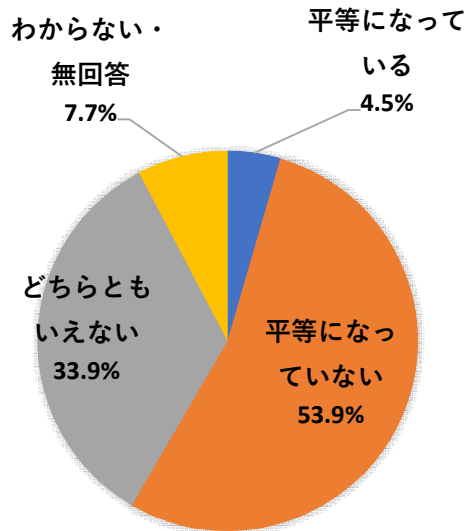
改めて、「男女共同参画」について問われても、「女性だけの問題」や「男女共同参画ってもう当たり前のこと」と思っていないですか？

年に1回、世界経済フォーラムが算定するジェンダーギャップ指数(経済、政治、教育、健康の4つの分野から、男女格差を測る指数)で、日本は146カ国中125位という極めて低い順位でした(2023年)。特に、経済と政治が男女共同参画が進んでいるとはいええない状況です。

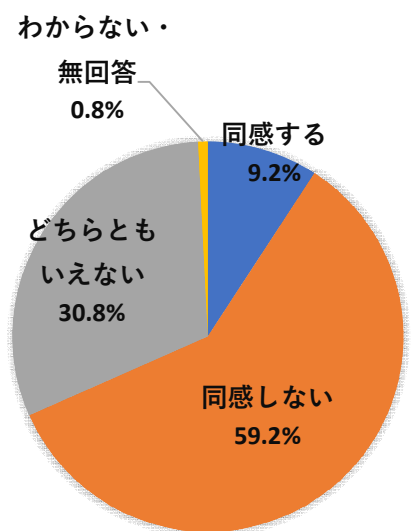
男女共同参画社会を築くためには一人ひとりの意識が重要です。町では、男女共同参画社会実現のため、様々な施策を引き続き展開していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

数字で見る、男女共同参画

Q1 あなたは社会全体の中で男女の地位は平等になっていると思いますか？



Q2 男性は仕事、女性は家庭という考え方がありますが、この考え方に同感しますか？



令和4年「男女共同参画に関する意識調査」町内在住18歳以上(1200人対象、回答率31.7%)

レインボーフラッグを知っていますか？

レインボーフラッグは、1978年アメリカのアーティスト、ギルバート・ベイカー氏が考案したものです。現在は、**赤(生命)**、**橙(癒し)**、**黄(太陽)**、**青(平穏・調和)**、**紫(精神)**の6色で構成されており、性的マイノリティの尊厳と社会運動のシンボルとして世界に広まっています。

人は一人ひとり、様々な事情を抱えています。多様性を認め合い、互いに尊重することはとても大切なことです。誰もがいきいきと自分らしく生きていける社会の実現へ向けて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。



知ってる？デートDV

相手のことを
独占したり、
束縛することも
愛情表現だ！

愛があれば
暴力は許される！

強引なくらいが
男らしい、
従順なほうが
女らしいよね？

恋愛は
ドラマティックな
ものだから…？

好きな人と交際して
いるはずなのに、相手のこと
を「怖い」と思ったり、その
交際を「つらい」と感じたり
することがあるとしたら、それ
は2人の関係がどこかおか
しいのかもしれませんが。

こんな間違っ
た思い込みを
していませんか？

このような思い込みから、「支配」を
「愛情」と誤解してしまい、なかなか「デートDV」だと
気付くことができないことがあります。
自分のことは自分で決めていいのです。
嫌なことは、はっきり「嫌だ！」と伝えていいのです。

デートDVとは？

恋人間で暴力により相手を思い通りにすることです。
暴力には殴る・蹴るなどのほか、言葉の暴力、メールのチェックなど様々な形があります。

国の調査によると、交際相手がいる(いた)女性の5人に1人、男性の約9人に1人が交際相手からの暴力を受けています。交際相手からの暴力は現代社会では身近に起こっているのです。こうした暴力は、他の人から被害がわかりにくく、気付いたとしても口出しにくい面があります。

2人の関係をチェックしよう！

- 「バカ」「うざい」など傷つくことを言う
- 無視する
- 気に入らないとすぐ怒ったり物に当たったりする
- 殴ったり、蹴ったり、髪を引っ張ったりする
- 友達との付き合いを制限する
- 2人のことも自分の都合だけで決める
- ラインやメールをしつこく送ってきて、すぐに返事をしないと怒る
- スマホを勝手にチェックし連絡先などを削除する
- 「好きならいいはず」と、気の進まないことをする
- 裸の写真を無理やり撮る
- 借りたお金を返さない
- デート費用を全部出させる
- 「別れるなら自殺する」と言って脅す

※**□にチェックが1つでもついたら、2人の関係は本当に対等か、考えてみてください。**

よりよい関係を築くために

◆自分のことを大切にする

人は生まれながらにして、大切にされるべき存在であり、暴力をふるわれていい人など一人もいません。自分を大切にできる気持ちを持っていないと、暴力をふるわれた時、相手に対してはっきり「No」と意思表示することが難しくなります。自分の気持ちや身体を大切にすることを大切にしましょう。

◆相手のことも大切にする

自分のことを大切に思う気持ちと同じように、相手への思いやりや大切に思う心を常に持つことも大事です。自分の考えを相手に押しつけず、違いを認め受け入れましょう。そして、自分はどう思うのかを言葉で相手に伝えましょう。

◆暴力を認めない

どんな理由があっても、暴力をふるうことや人権を踏みしめるような暴言を吐くこと、脅迫して相手を支配することなどは決して許されません。

おかしいな？と思ったら、ひとりで悩まず誰かに相談しましょう

暴力を受けるのは、あなたが悪いからではありません

With Youさいたま
(埼玉県男女共同参画推進センター)
TEL 048-600-3800
月～土 10:00～20:30
(祝日・第3木曜日・年末年始を除く)

埼玉県婦人相談センター
TEL 048-863-6060
月～土 9:30～20:30
日・祝 9:30～17:00
(年末年始を除く)

寄居警察署
生活安全課
TEL 048-581-0110
緊急の場合は迷わず110番！

デートDV 110番
TEL 050-3204-0404
月～土 19:00～21:00
(年末年始を除く)

DV相談+
24時間受付
チャット相談
https://soudanplus.jp/
12:00～22:00

寄居町 人権推進課
TEL 048-581-2121
(内線251・252)
月～金 8:30～17:15
(年末年始・祝日を除く)